

福生青年会議所

JCI
広報誌

FUSSA EXPRESS

2014年
6月号



思いやりを 心かたちに!



今こそ 親子で聞こう!

～戦争体験談から平和について考える～



入場無料
どなたでもご来場いただけます

平成26年7月10日(木)

会場:羽村市コミュニティセンター

INDEX

「夜回り先生講演会」レポート①

清掃活動レポート①

東京ブロック大会レポート②

わんぱく相撲立川場所レポート②

7月例会「戦争体験」ご案内③

8月例会「福生七夕まつり」ご案内③

会員募集中!!③

編集後記③

青年会議所とは?……青年会議所(通称JC)は、「明るい豊かな社会を創りあげる」ため、志ある若者が相集い、主体的に多様な活動を行うところです。現在、JCは世界中に存在し、日本では全国711の地域に約4万人の現役メンバーが在籍しています。福生青年会議所は、1978年の発足以来、福生市、羽村市、瑞穂町の2市1町をエリアに活動しています。

会員募集中!!→くわしくは裏表紙を御覧ください。

第 506 回4月例会 夜回り先生 水谷修氏講演会 「命の大切さ～笑顔を決やさない～」

去る6月11日、夜回り先生こと水谷修氏を、羽村市生涯学習センターゆとろぎ大ホールにお迎えし、「命の大切さ～笑顔を決やさない～」と題し、地域の皆様を対象にご講演いただきました。

拡大友好委員会が中心となり、福生青年会議所の第506回例会として執り行なったものです。

当日はあいにくの荒天にもかかわらず多くの方にお越しいただきました。

講演内容は、水谷先生の実体験を通じ、現代社会、特に子どもたちを取り巻く多くの問題について、「このままで良いのか?」「自分には何が出来るか?」という問いを、我々一人ひとりの心に強く投げかけるものでした。

一方で、先生が会場の子どもたちに向ける温かな眼差し、公演中何度も優しく声をかけられる姿には、次世代への深い愛情を肌で感じ、我々も地域社会への貢献を目指す青年会議所として、その使命感を新たにいたしました。

皆様、この度は誠にありがとうございました。

拡大友好委員会 委員長 島岡伸一



清掃活動について

福生青年会議所では、毎月最終日曜日、まちの清掃活動を行っています。この清掃活動は昨年からは継続しているもので、目的として次の3つの柱があります。

- 一. 福生青年会議所メンバー相互の絆を深めること
- 二. 福生青年会議所の存在、活動を地域の方々に知っていただくこと
- 三. 地域の多様な人・団体との交流・協働による地域貢献の機会として、JC 運動の輪を広げること。

6月29日(日)の清掃活動では、JR羽村駅周辺を清掃しました。

当日は、福生青年会議所第7代理事長で、現在は福生・羽村倫理法人会会長の岡根博之先輩にもご参加いただきました。

今後とも、多くの方との交流、協働の機会として、継続、進化する活動展開を志しています。会員、非会員問わず、皆様のご参加ご協力をお願い申し上げます。

総務広報委員会 委員長 伊藤 章裕



第43回東京ブロック大会小金井大会のご報告

6月1日(日)小金井の地にて第43回東京ブロック大会小金井大会が開催されました。当日は、晴天に恵まれ、各種フォーラムやセミナー、まちたからフェスに多くの都民、各地会議所メンバーが集まり、盛況を極めました。

参加した福生青年会議所メンバーをはじめ、一日を通じて、笑顔に満ち溢れた会場でありました。一日の締めくくりに、小金井市民交流センター大ホールにて、大会式典が荘厳に挙行されました。我々が福生青年会議所南場理事長をはじめ、東京ブロック協議会内の24各地会員会議所理事長が勢揃いで登壇。

東京ブロック協議会の角田会長の挨拶に始まり、来賓挨拶にて、稲葉小金井市長をはじめ、篠原小金井市議会議長、村越小金井市商工会議所会長、公益社団法人日本青年会議所関東地区協議会会長の山本和紀君、そして歴代ブロック会長とご挨拶が続きました。

最後に次年度第44回東京ブロック大会開催地LOMである、一般社団法人町田青年会議所への大会鍵伝達式が行われ、一般社団法人町田青年会議所の小峰理事長から次年度開催への熱い抱負をお聞かせ頂きました。

ご参加、ご協力いただいた皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

遠くない将来、この福生の地で、「東京ブロック大会福生大会」が、未曾有の大盛況のうちに開催されることを熱く願っております。



地域コミュニティ委員会 運営幹事 大塚武則

わんぱく相撲立川場所のご報告

6月29日(日)、公益社団法人立川青年会議所第904回例会「第26回わんぱく相撲東京都大会立川場所」を訪れました。

「わんぱく相撲」は、遊び場の少ない東京の子どもたちにスポーツの機会を与えようと、1977年に社団法人東京青年会議所が23区全域に運動として展開したことに始まります。

相撲を通じて心身の鍛錬と健康の増進を図ると共に、子どもたちに夢や気づきを与え、能動的な子どもたちを育成することを目的としています。

当日、多くのJAYCEEと地域社会の協働によって設えられた輝かしい土俵の上で、渾身の力を振り絞る子どもたちの姿に、思わず目頭が熱くなりました。

日本の伝統に根ざし、子どもたちに社会参加の喜び、そして自らの力を尽くすことの素晴らしさに気づく、その機会を与える。人と社会との交歓の場を創出する。いつか私も福生青年会議所で、このような素晴らしい事業を実現したいと、胸を躍らせ、帰途に就きました。

地域コミュニティ委員会 委員 天野 龍馬



今こそ親子で聞こう!

～戦争体験談から平和について考える～

日時:平成26年7月10日(木) 18:00～

会場:羽村市コミュニティセンター(羽村市緑ヶ丘 5-2-6)

新入会員募集中!!

★青年会議所は20歳～40歳の「品格ある青年経済人」であればどなたでも入会できます。

★福生青年会議所では、**福生市・羽村市・瑞穂町**の2市1町およびその近隣(青梅市・あきる野市・昭島市・武蔵村山市・立川市・入間市等々)に在勤、在住の方の入会を募集しています。

★例会などイベントの参加、見学、お問合せ、**大歓迎。お気軽に!**

☆ 福生七夕まつり ☆

World Dance Festival in Fussa Tanabata

～踊れ! アピれ! ロコダンサー!!～

日時:平成26年8月10日(日) 14:00～18:00

会場:ネットヨタ多摩福生店(福生市志茂 215)

◆編集後記◆
「広島まほろば学習会」を主催する松田雄一さんにお会いした▼広島まほろば学習会は、古典の「素読」を通じ、日本の伝統的精神を伝えるNPO法人まほろば教育事業団の広島支部。非営利の民間教育組織である▼三七歳の松田さんは、普段は電機メーカーの営業マン。教育活動は、ボランティア。週末に教室を開き、年間2千人以上の子どもたちを集める▼この「集客力」はまほろば教育事業団の中でもスバ抜けている。東京支部や大阪支部の何倍もの子どもたちが、広島教室には集まる。そして、心から「素読」を楽しんでいる▼子どもたちが元氣よく声を揃え、古典を音読する。やがて暗誦できるようになってくる。さらに歴史や地域の偉人について、深く掘り下げて学ぶこともある▼古典の基礎を身につけるといっても、人格の基礎に古典を据えるような教育である。この素読、江戸時代以前、基本的な教育法であった▼今後のJC運動に大きなヒントを戴いた(D)